

特別の教科 道徳 Q4

(小学校)

道徳教育の全体計画の別葉の作成に当たって、どのような工夫をすればよいですか。

★ ポイント

別葉を作成することの意義を踏まえ、具体的で実際に活用しやすいものになるよう形式も含めて各学校で工夫し作成することが大切です。

1 別葉の意義

学習指導要領では、各教科等における道徳教育についての内容及び時期を全体計画に示すこととされていますが、全体計画の中に、具体的な指導の内容及び時期を示すことは容易ではありません。そこで、別葉を作成することが求められています。

別葉の作成

- ・ 道徳科での指導との関連性が明確になります。
- ・ 各教科等における道徳教育の確実な実施につながります。
- ・ 全教師が道徳教育の進捗状況を把握できます。
- ・ 組織的な道徳教育を推進できます。

2 別葉の例

【資料1】第5学年における全体計画の別葉の例

内容項目	各教科等	国語	月	社会	月	算数
B- (1) 「親切, 思いやり」		「わらぐつの中の神様」 登場人物の優しさや心遣いに触れ, 思いやりの心を考える。	11月	「情報を生かすわたしたち」 相手の立場に立って個人情報 情報の大切さを考える。	1月	
B- (2) 「感謝」				「米づくりのさかんな地域」 食糧生産に尽くす人の苦 労に触れ, 感謝の気持ち をもつ。	9月	
B- (3) 「礼儀」		「敬語」 敬語の使い方を通して 礼儀の大切さを考える。	6月	「工業生産を支える」 工場の人々に対する質 問の仕方, 接し方などを 考える。	11月	「割合とグラフ」 調査をするときの礼儀 作法の大切さについて考 える。
B- (4) 「友情, 信頼」		「なまえつけてよ」 登場人物の関わり合いか ら友情について考える。	4月			「図形の面積」 友達と協力して求積の 仕方を考える。

* 別葉作成上の留意点

- ・ 各教科で内容項目と実施時期を明記します。
- ・ 学校の重点内容項目から作成します。
- ・ 年間を通して、全職員で加除修正しながら、実効性のある別葉を作成します。